

“コンマ1秒を諦めない”——すべてのジェントルマンレーサーたちに! 世界最高峰・高精度の会員制ドライビングラボ 「simdrive|シムドライブ」がローンチ



最先端のドライビングシミュレーターラボ施設が東京・麻布に誕生 レーストラックを走らずともエクスクルーシブな空間で効率よくタイムの短縮が可能に

FIA 世界耐久選手権シリーズやル・マン 24 時間レースなどに参戦するレーシングドライバーの藤井誠暢が代表取締役を務める HF GROUP 株式会社（本社：東京都港区六本木）は、国内初の会員制ドライビングラボ施設「simdrive|シムドライブ」を 4 月 4 日、東京都港区東麻布にオープンしました。国内の主要サーキットはもちろんのこと世界の名だたるサーキットを収録し、愛車を駆ってのスポーツドライビングを東京にいながらにして楽しめます。

東京タワーを一望できる東麻布のプライベートエリアに開設された「simdrive」は、英国の最先端エンジニアリングを余すことなく注ぎ込んだ日本初のドライビングシミュレーションサービス。会員制ホテルのようなエクスクルーシブな空間で体験するのは、パーソナライズサービスに重点を置き、一人ひとりのドライビングスキルに合わせた本格的なスポーツドライビング。ゲーム感覚の延長のような一般的なシミュレーターとは一線を画す、まさに究極の会員制ドライビングラボ施設。入会申込みはホームページより 4 月 4 日受付開始（要事前審査）、会員向けのサービスは 5 月 1 日から順次開始いたします。

このドライビングラボ施設には、英国の最先端エンジニアリングを投入した 3 機のプロトタイプ・ドライビングシミュレーターを導入。世界初 5m の実寸大 LED 湾曲スクリーンに加え、実車のリアルな挙動と縦Gや横Gのフィーリングを再現するため、ネックモーション含む 8 つの高性能モーションシステムを搭載。これまで小型シミュレーターでは体験できなかった“リアル”的な再現性を極限まで追求しています。

ユニークなのは、専用マシンとして会員が所有する実車と同一車両のシミュレーターデータを開発・提供すること。英国と日本のエンジニアリングチームがプログラミングを行う高精度なシミュレーター技術によって、愛車と寸分違わず MOD オリジナルデータを専用開発。加えてプロドライバーによる手本となるマスタデータ（サンプルデータ）を提供。これにより、正確なライン取りをトレースしながらの反復練習も可能にします。さらにF1をはじめ海外のトップレースでお馴染みの車両の走行状況やデータをライブ配信する英国製のライブテlemetryシステムも導入。このほか専門エンジニアによるフルサポートやプロドライバーからのコーチングサポート（＊別途オプション）も用意。国内の主要サーキットはちろんのこと世界の名だたるサーキットを収録し、愛車を駆ってのスポーツドライビングを東京にいながらにして楽しめます。

実車のマシンを駆っているかのような限りなくリアルに近い環境や感覚で、バーチャルでも違和感なくスポーツドライビングが楽しめる。本物のレースフィールドへと足を運ばずとも「simdrive」を駆使して走り込むことで、ドライビングスキルをこれまで以上に効率よく、そしてリスクなく安全に向上させることができます。名だたるサーキットを舞台に愛車を駆って楽しむスポーツドライビングの爽快感や興奮をバーチャルの世界に拡げてリアルに味わえます。



世界でも稀な「simdrive」プロトタイプ・ドライビングシミュレーター、3つの特徴

モータースポーツ界をリードする英国の最新技術を集約

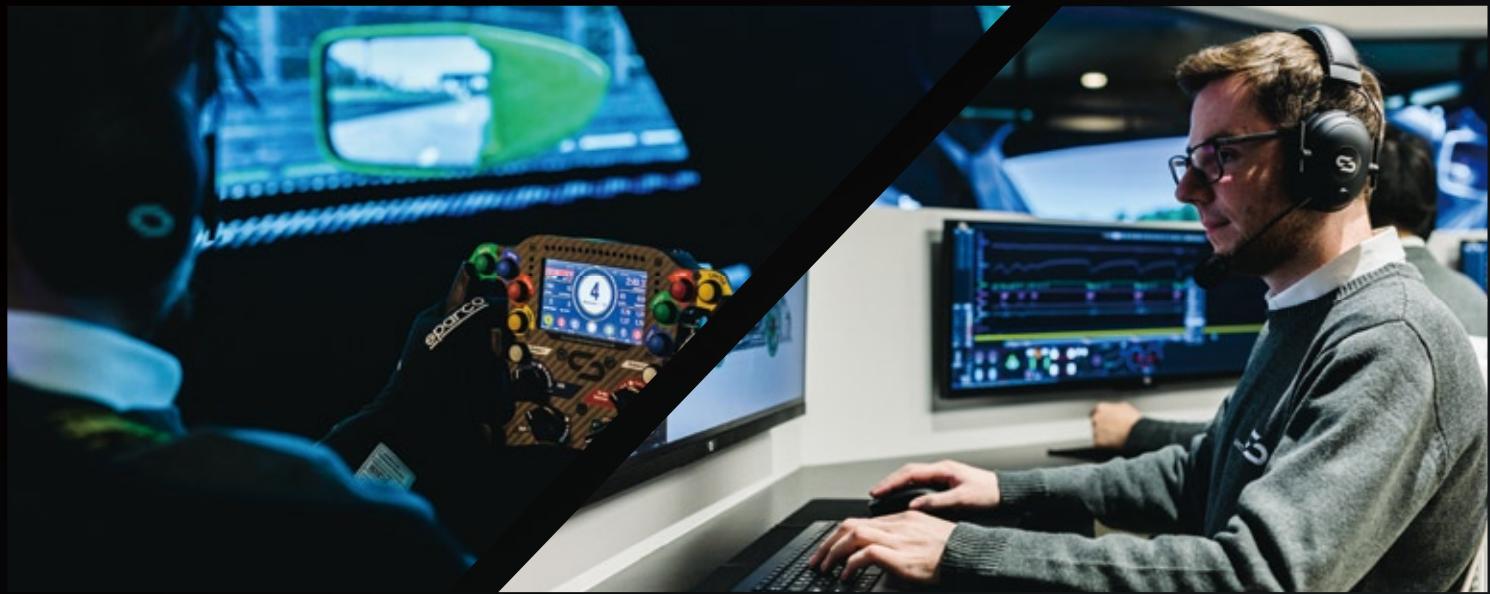
F1 チームや自動車メーカーのシミュレーター施設と遜色ないドライビングシミュレーターを採用。世界初 5m の LED 湾曲スクリーンによる 1:1 の実寸大スケールに加え、8 つのモーションセンサーの導入。そしてマシン・トラックコース・テlemetryシステムなど、英国仕立ての比類なき最先端エンジニアリングをもって、究極の“リアル”を実現します。

名だたるサーキットで愛車を駆けるバーチャルリアリティの臨場感

日英のトップエンジニアリングチームによる高精度なシミュレーター技術によって、会員の MOD オリジナルデータを開発・提供いたします。ドライビング時の微細な挙動やフィーリングまで、実車をもとに忠実に再現。名だたるレーストラックを舞台に、愛車を駆って楽しむバーチャルリアリティの世界をぜひご体感ください。

世界屈指のあの名コースを攻める興奮をすべてのドライバーに

プロフェッショナル用の高精度シミュレーターを備え、プロ以外の方でも気軽に楽しめるサービスも提供。走行未経験のサーキットでの慣熟走行、スポーツ走行会に向けた効率的な事前練習としてもご活用いただけるほか、ドライバーのレベルに応じた各種プログラムを用意することで、誰もがこれまでにない没入感と興奮を味わえます。



simdrive入会金・ご利用料金について

入会金

150万円

(メンバー特典として提供されるオリジナルレーシンググローブ、レーシングシューズ、指定車両の MOD オリジナルデータ開発・制作費用、プロドライバーによるマスター テレメトリー データ制作費用含む)

会員月額利用料

- プレミアム会員 月額 9万 9000 円 (月4時間の走行枠)
- アドバンス会員 月額 6万 6000 円 (月2時間の走行枠)
- 法人会員 月額 19万 8000 円 (月8時間の走行枠)

*金額はいずれも税込です *入会には審査がございます (1週間程度を要します) *料金体系や表記は2023年4月1日現在のものです。予告なく金額を変動することがあります。



PRODUCED BY TOMONOBU FUJII

FOUNDER / CEO / PROFESSIONAL RACING DRIVER

藤井誠暢 | ふじい とものぶ

1980年岐阜県生まれ。国内のツーリングカーレースとして人気を誇るSUPER GT やスーパー耐久を活動の軸に、ル・マン24時間、ニュルブルクリンク24時間、デイトナ24時間、ドバイ24時間など海外のメジャー耐久レースでも多彩な戦績を誇る。現在はFIA世界耐久選手権シリーズに参戦し、世界各地を転戦する一方、レーシングチームの運営や、国内・海外のモータースポーツマネジメント事業、自動車関連イベント事業なども手掛け、幅広く活動している。

MESSAGE

「世界中をレースで旅するうちに、欧州の自動車メーカー や F1 チームなどが所有するハイレベルなシミュレーター施設をプロユースではなく、メンバーユースでご提供できないかと思い立ち、構想から3年がかりで実現させたのが simdrive です。ドライビングの世界にも今や DX（デジタルトランスフォーメーション）は欠かせません。AIによる自動運転の実現に向けたシミュレーション技術や動的データの蓄積、予測はこれからますます重要になっていきます。またハイパフォーマンスカーの販売台数が伸び続ける日本において、それらを運転される顧客に向けてリスクなく安全に必要なドライビング技術の習得を提供する環境も必要だと考えました。今後は直営およびパートナー出店を含めて、全国の主要都市への展開を計画しており、多くの方にスポーツドライビングの楽しさをライフスタイルの一部に取り入れていただけるような場を提供し続けたいと思っています」



メディア限定内覧及び試乗会のご案内

下記の日程でメディア限定の内覧及び試乗会を実施しております。

第1回：4月7日～11日

第2回：4月19日～23日

取材をご希望の場合はこちらの応募フォームより申し込みください。

<http://hf-group.co.jp/simdrive/media/mailform/>

※報道関係者の方に限ります ※1 媒体2時間の取材対応とさせて頂きます

【プレス用 画像ダウンロード先】 http://hf-group.co.jp/simdrive/media/simdrive_images.zip



ウェブサイト

<https://simdrive.jp>



インスタグラム

@simdrive.jp

——本件に関する報道関係からのお問い合わせ先——

simdrive | シムドライブ
Exclusive Membership Driving Lab

〒106-0044 東京都港区東麻布1-12-5 ACN東麻布ビル8F
メディア担当宛 Email : media@simdrive.jp

運営会社 : HF GROUP株式会社